

上毛

11

こうげ町広報 NOVEMBER 2013 VOL.97

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話 13
- know「農」 16
- カルチャー 17
- 町の情報ひろば 18
- 素敵人 20
- こうげマンが行く! 20

<http://www.town.koge.lg.jp>



町の花(春) 桜



町の花(秋) コスモス



町の木 梅

編集発行/上毛町役場企画情報課
印刷/第印刷株式会社
〒871-0902
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-211
TEL 0979-723-111
FAX 0979-723-664

人の動き

9月30日現在

- 世帯数 3,130(+3)
- 男性 3,784(+1)
- 女性 4,225(-3)
- 人口 8,009(-2)
- 65歳以上 2,516(+6) 31.4%
- 75歳以上 1,407(-1) 17.6%

うち外国人

- 人口 27(+6)
- 男性 21(+4)
- 女性 6(+2)
- 世帯数 24(+4)
- (うち混合世帯4)

参考

- 平成17年10月11日
合併時
- 人口 8,499
 - 世帯数 3,057

ごみの量

9月30日現在

- 可燃ごみ 130.93t (-4.94t)
 - カン・ペットボトル 3.75t (-1.18t)
 - びん 4.64t (-1.90t)
 - 古紙他 13.84t (-1.80t)
 - 可燃粗大 2.54t (-1.53t)
 - 不燃 8.41t (+2.26t)
 - プラスチック製容器包装 2.07t (+0.29)
 - 紙パック、白色トレイ 0.07t (±0.00t)
- ※()内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

新吉富村と大平村がもつ美しい自然や伝統などの地域資源を活かし、住民の手で合併後の上毛町を盛り上げようと、町の有志により結成された「上毛祭実行委員会」。今年で8年目を迎えます。設立当初、50名程度であった実行員会のメンバーは、現在114名とパワーアップしています。最もメインとなる活動は、上毛祭の開催です。

今年の祭りでは、上毛町体育協会主催の「スポーツフェスタ2013新体力テスト」が同時開催され、132名が麦わら帽子飛ばしや長靴飛ばしなどの、普段とは違ったユニークな体力測定を楽しみました。午後からは、成恒神楽、唐原神楽が参加した京築子ども神楽フェスティバルにはじまり、特別出演団体の琉球國祭り太鼓や宇目子供神楽のステージイベントが披露され、見物客を魅了しました。

会場では、ふるさとグルメ展が同時開催され、地域のまちづくり団体など20団体が、個性を活かした自慢の美味しい食べものの出展をしました。このほか食育ボランティアグループの皆さんによる上毛町産米のおにぎりの無料配布も行われ、長蛇の列ができていました。周辺に植えられた150万本のコスモスが、見頃を迎えていたこともあり、2万人を超す来場者で晴天の秋空の下、一日中大賑わいでした。

メインイベントの奉納台車レースは、22チームが参加し、1周300メートルのタイムとパフォーマンスを競い、満開のコスモ스에囲まれた会場内を、5人1組が一丸となって最後まで走り抜いていました。クライマックスは恒例となった花火が打ち上げられ、澄み渡る秋の夜空を美しく飾りました。

また、この日会場には、平成25年9月の台風18号災害の被災地である京都府への義援金の募金箱が設置されました。この日寄せられた募金総額は15,249円で、皆さんのお気持ちと共に被災地へ届けます。

上毛祭実行委員会では、このほか上毛中学校と合同で、国道10号線を中心とした道路の清掃活動を行い、地域の環境保護、青少年の健全育成に努めています。また、住民交流の場の創設のため、11月24日(日)には上毛町ゴルフ大会を開催します。

今後も町の融和と地域の活性化のため、実行委員一丸となって地域を盛り上げていきます。



こうげ KOGE absolute peach 素敵人

地域の力でまちを盛り上げる
上毛祭実行委員会



こうげマンが行く! 第8回 上毛祭 大ノ瀬官衙遺跡



イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん

今年も大ノ瀬官衙遺跡(国指定史跡)で町の魅力をPRする上毛祭が開催されたよ。祭りが行われた会場は、奈良時代の郡役所跡で、律令期に豊前国上三毛郡の中心として、郡内の政治・行政の中心だったんだって。平成10年には国の重要文化財として指定されているんだよ。また、会場を取り囲む満開のコスモスは、大ノ瀬自治会のみなさんが毎年、上毛祭の開催に合わせて育てているんだよ。

京築子ども神楽フェスティバルでは5つの子ども神楽が出演し、力強い舞を披露してくれたよ。成恒子ども神楽愛好会の演目は「乱御先」。天孫降臨を主題にした五穀豊穡を祈念する舞で、鬼が荒ぶるほど豊作で商売繁盛するとも言われているんだって。唐原子供神楽の演目は「神迎」。別名、道神楽とも呼ばれて、芝生のグラウンド狭しと迫力ある舞を見せてくれたよ。子ども神楽のみんなは一生懸命練習して、神楽を伝承するためにがんばっているんだね。

上毛祭最大のイベント、奉納台車レースで、なくてはならないのが台車に積まれた俵。今年は上毛町地域づくり活動団体「西友枝ニコニコ会」の皆さんが新調してくれたんだよ。上毛祭はたくさんのおかげのおかげで開催できるんだね。

